

広報

いなカだて

2025 10 第 836 号

今月の内容

- P.2 村議会9月定例会
- P.5 話題いろいろ
- P.7 お知らせ
- P.15 津軽広域連合だより
- P.16 読書の秋 ～公民館職員がおすすめの
本を紹介します！～
- P.17 戸籍の窓



村議会9月定例会

第3回議会定例会が9月3日～12日に開かれました。5日には平川重廣議員、中山勝晴議員、小野正幸議員、田澤隆議員、品川正人議員、阿保勇人議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- 令和7年度一般会計補正予算
- 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 令和7年度介護保険特別会計補正予算
- 令和7年度農業集落排水事業会計補正予算
- 令和7年度下水道事業会計補正予算
- 令和7年度水道事業会計補正予算
- 令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定
- 令和6年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和6年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和6年度農業集落排水事業会計決算及び剰余金処分計算書の認定
- 令和6年度下水道事業会計決算及び剰余金処分計算書の認定
- 令和6年度水道事業会計決算及び剰余金処分計算書の認定

条例関係

- 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

その他

- 黒石地区清掃施設組合の解散に伴う財産処分及び事務の継承
- 財産の取得
- 児童センターの指定管理者の指定
- 老人憩いの家の指定管理者の指定
- ふれあいセンターの指定管理者の指定
- 光田寺コミュニティセンターの指定管理者の指定
- 都市公園弥生の里及び畜産総合普及センターの指定管理者の指定
- 農産物加工施設の指定管理者の指定
- 専決処分した事項の報告と承認

一般質問



平川 重廣 議員

公園トイレの快適化に向けた住みよいまちづくりの取組み

問 (ア)村内にある公園のトイレについて、和式トイレを洋式トイレに改修する考えはあるか。

答 (村長)公園内の美化清掃については、村と各地区会とで契約を結び、地区会が責任を持って管理していることから、村では公園のトイレを洋式トイレにする考えはない。

問 (イ)これまで公園のトイレの改修が行われてこなかった理由は。

答 (村長)公園のように不特定多数の方が利用できる環境であることと、こまめにトイレの清掃ができな

い状況では、容易に清掃でき、直接利用者の肌が便器に接しないという衛生面の理由から改修工事をしてこなかった。

伝統芸能の保存活動事業

問 (ア)ねぶたなど村の伝統芸能を保存し、次世代に絶やさずに継承するための考えはあるか。

答 (教育長)伝統芸能や芸術文化は、地域を活性化し、村民の連携と相互理解を深めるものであり、地域づくり事業の一環として、保存、継承に努めていかなければならないと考えている。そのために、今後も伝統芸能や芸術文化に接し、親しむ機会の充実と後継者の育成を図るため、各団体との協働・連携による文化行政の推進を図る。

問 (イ)補助金10万円をねぶた制作、運行に補助する考えはあるか。

答 (教育長)ねぶたに関する補助金については、コミュニティ推進事業を実施しているため、現段階では、

新たな補助や増額をするという考えはない。

レストランジャイゴの指定管理

問 (ア)村長が公約に掲げた「道の駅「ジャイゴ」のハード面を見直し、現代社会に沿ったショッピングモールやレイアウトを行い、お客様のニーズに応える再開発を目指します」とあるが、どのようにしていく考えか。

答 (村長)これまでのレストランの運営方法を改め、道の駅の集客につながる良い方法がないかを様々な方から話を聞いている。今後も幅広く検討していく考えである。

問 (イ)指定期間満了に伴い公募を開始したが、希望者が現れず、再公募となった理由は。

答 (村長)食事を提供する施設として活用するためには、指定管理者は必ず必要と考えているため、再公募により応募者を募った。



中山 勝晴 議員

村合併70周年記念式典と祝賀会

問 農業をはじめ、商業、工業など、70周年の歩みとして写真展などを開催する考えはあるか。また、合併70周年に関連して他にイベントを行う考えはあるか。

答 (村長)当初から、合併70周年の記念式典と川部駅東口の交流施設や無料駐車場などの竣工を記念して行うこととしていたため、それ以外のイベントを開催する考えはない。

水道水の水質検査

問 (ア)8月23日、平川市碓ヶ関地区と大鰐町の上水道で異臭が発生したとあるが、村では異臭が発生した事例はあるか。

答 (村長)平成24年に水道水の異臭問題が発生し、給水対応を行った事例がある。

問 (イ)定期的な水質検査を行っているか。

答 (村長)水道水を供給している津軽広域水道企業団はもちろんのこと、村でも法令に則り定期的に検査を行っている。

問 (ウ)有機フッ素化合物(PFAS)の水質検査の結果は。

答 (村長)8月に検査を実施したところ、異常がないことを確認した。

村道の維持管理

問 舗装が必要な道路は何箇所、何路線あるのか。

答 (村長)交通量の多い45路線、約43kmの路面性状調査を行ったところ、令和6年度に行った調査結果で、17路線、約10kmの道路について修繕が必要と判断されたため、計画的に補修工事を進めている。



小野 正幸 議員

地区集会施設

問 (ア)大根子公民館と垂柳公民館が建築された時期は。

答 (村長)大根子公民館が昭和46年12月、垂柳公民館が昭和47年10月に建築された。

問 (イ)地区会施設に対する補助金

の設定時期と限度額は。

答 (村長)補助金の設定時期に関する古い資料がないため、正確な答弁はできないが、補助金額については、地区会の人口に5,000円を乗じる人口割の金額と、補助対象金額から人口割を差し引いた額の半額、その半額の限度額は1,000万となっており、その合算額を補助金額としている。

問 (ウ)地区会へ補助している行政経費補助金には維持費も含まれているか。

答 (村長)含まれている。

問 (エ)地区住民の負担割合を低く抑えて、建て替えを実施できないか。

答 (村長)物価高騰の影響を考慮して補助金額の設定内容や、限度額の見直しをしたいと考えているが、最新の建設単価、建築費指数でも木造住宅の工事原価は上昇しており、様子を見ながら限度額などの決定をしていく。

田んぼアート

問 (ア)直近の入館者数と収入額は。

答 (村長)入館者数について、8月末現在で、第1田んぼアートが4万2,574人、第2田んぼアートが3万7,052人、合わせて7万9,626人となっている。

収入額については、第1田んぼアートは1,059万9,900円、第2田んぼアートは、922万9,000円、合わせて1,982万8,900円となっている。

問 (イ)新型コロナウイルス感染症が落ち着き、入館者が戻りつつあるという実感はあるか。

答 (村長)田んぼアートを観覧するため、展望所を訪れる車の量などを見ると、入館者は元に戻りつつあるものと実感している。

問 (ウ)新型コロナウイルス感染症の流行前後の入館者数の推移は。

答 (村長)令和元年8月末の入館者数と比較すると、第1田んぼアートは4万6,919人、第2田んぼアートは3万4,227人の減となっている。

問 (エ)入館者の反応を確認できる方法が必要と思われるが、どのように考えているか。

答 (村長)田んぼアート会場において、観光案内員が観覧者に配慮しな

がら、田んぼアートの感想などを聞いていて、いただいた意見の中で改善につながる意見は、今後の参考としている。

問 (オ)インバウンド対応に対する取組みは。

答 (村長)チラシや会場の注意看板などに英語や多言語表記をして対応している。

問 (カ)青森港へのクルーズ船の来航による田んぼアートへの効果はあると感じられるか。

答 (村長)青森港に寄港する外国籍船から、田んぼアートを観覧したいという団体のツアー予約はないが、寄港した日本籍船からの団体ツアー予約はある。また、クルーズ船が寄港しているタイミングで、外国からの観覧者が見受けられることから、クルーズ船の来航による効果はあるものと感じている。



田澤 隆 議員

コミュニティ推進事業

問 (ア)村では地域づくり事業の一つとして、コミュニティ推進事業があるが、補助金を活用している地区会の数はどのように推移しているか。

答 (教育長)事業を開始した平成22年度では、15地区が活用し、平成23年度から令和元年度までは13から18地区が活用してきた。

令和2年度以降は、夏祭りなどのコミュニティ推進事業のほか、伝統芸能の保存・活用事業などについても対象に加え実施しているが、令和2年度から令和4年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年の半分以上となった。その後、感染状況の変化に伴い、令和5年度は13地区、令和6年度は17地区、今年度については、8月末現在で17地区からの申請に対し補助金の交付を行っている。

問 (イ)補助金の上限額である6万円の根拠と毎年の予算の推移は。

答 (教育長)平成22年度から平成26年度については、物品購入や借上料などを対象経費として、1地区5万円を上限額としていた。平成

27年度以降は、イベント出演者の講演料なども含め、対象経費の範囲を広げ、予算の範囲内において、1地区6万円を上限とした。

問 (ウ)近年の物価高騰に伴い、上限額の変更を考えているか。

答 (教育長)上限額の変更については、様々な事業を実施するうえで、総合的な判断が必要となるため、今後、慎重に検討していきたい。



村有財産(土地)

問 (ア)個人の空き家、空き地について問題となっているが、現在、使用していない空き地状態で村が所有している土地はあるか。

答 (村長)市街化調整区域内にある旧田舎館小学校跡地と旧水道管理事務所跡地の2箇所がある程度の面積がある更地となっている。

問 (イ)今後、明確な使用目的のある土地はあるか。

答 (村長)現在、将来的に使用目的のある土地はないが、利活用できる条件が整えば検討していきたい。



品川 正人 議員

観光いちご園の閉園の経緯と今後の利活用

問 (ア)閉園に至った経緯とビニールハウスをはじめとした園地の管理

状況は。

答 (村長)新型コロナウイルス感染症の流行や令和5年の猛暑の影響などにより売り上げが減少し、経営不振に陥り閉園となった。

令和6年8月をもって閉園となったが、会社自体は存続しており、ビニールハウスなどの管理は会社側で行っている。

問 (イ)今後の利活用についてどのように考えているか。

答 (村長)村としては、観光いちご園の復活を望んでいるが、会社側の判断になると思われる。



阿保 勇人 議員

屋外の多目的トイレの設置

問 (ア)現在、田舎館中学校のグラウンドには屋外トイレがないが、屋外で部活、クラブ活動する生徒のほか、ねぶた祭りや相撲大会などの地域行事の来訪者は中学校の校舎内のトイレを使用している現状である。

利用の際に、校舎の防犯面でのリスクや、障がい者、高齢者、乳幼児連れの方への利便性の課題があると思われるが、村ではこの課題をどう認識し、設置についてどのように検討しているか。

答 (教育長)部活動や地域行事などの活動で学校内のトイレを利用するにあたり、障がい者などの利便性に多少なりとも課題はあると思われるが、緊急性はないと認識している。

また、施錠をすれば校舎内へ侵入できないようになっているため、利用するにあたり、防犯面で特に支障をきたすことはないため、多目的トイレの設置については考えていない。

問 (イ)災害時や地域行事での活用という多面的な効果を期待できるが、将来的な整備計画に位置付ける可能性はあるか。

答 (教育長)災害時や地域行事の活用については、現状でも十分に対応できるものと考えているため、整備計画に位置付ける可能性はない。

問 (ウ)中学校のグラウンドにはクラブハウスがあり、トイレがないと認識しているが、耐用年数を過ぎ、老朽化による改修工事や屋外トイレを設置する考えはあるか。

答 (教育長)クラブハウスは建築から35年が経過しているものの、現時点では、緊急性があり、大規模な修繕が必要とされるところはなく、通常の維持管理で十分利活用できる状況であるため、クラブハウスの改修工事や屋外トイレを設置する計画はない。

問 (エ)国や県の補助制度を活用し、整備計画に位置付ける可能性はあるか。

答 (教育長)建て替えが必要だと判断される場合には可能性もあると考えるが、現状においても十分利活用できることから、現在のところ、整備計画に位置付ける可能性はない。

村議会臨時会

第3回臨時会が10月1日に開かれ、次の案件が可決されました。

可決された主な案件

予算関係

- ・令和7年度一般会計補正予算

その他

- ・地域食材供給センターの指定管理者の指定
- ・固定資産評価審査委員会委員の選任

話題いろいろ

8/24 ▶ 目指せ！ 未来の横綱！



田舎館村村民相撲場で第21回栃ノ海杯小中学生相撲大会が行われ、県内外のチーム18チーム、131人の小、中学生が参加しました。

田舎館相撲クラブは、個人の部小学2年生で伊藤生稔さん(藤崎町)、小学6年生で花田春東さん(弘前市)が優勝したほか、4人が上位入賞、団体戦でも上位入賞の好成績を収めました。

8/30 ▶ 防災意識を高める



大根子地区と諏訪堂地区で避難・誘導訓練を行い、地域住民約30人が参加し、参加者は避難指示が出されると、消防団や地区会の誘導で避難場所に向かうバスの待機所に避難しました。訓練後は中央公民館で「ハザードマップと非常持出袋」と題した防災講座を行い、日頃から備えておくものなど、防災に関する知識を深めました。

9/14 ▶ 収穫の喜びを感じて



総合案内所「遊稲の館」で、「田園」未来を築く会が主催する弥生体験田の稲刈りが行われ、100人が参加しました。参加者は、会員から刈り取りや棒掛けについての説明を受けた後、それぞれの区画で作業を分担しながら稲刈りを通じて実りの秋を満喫しました。

9/17 ▶ いつまでもお元気で



中央公民館大ホールで敬老会を行い、顕彰者と関係者約40人が出席しました。今年、村内の顕彰対象者は白寿(99歳)5人、米寿(88歳)80人、金婚(結婚50年目)37組となり、式典では出席した米寿3人、金婚4組の顕彰を祝い、村長が賞状と記念品を手渡したほか、出席者は、腹話術のアトラクションを楽しみました。

顕彰を受け取った米寿の葛原容子さん(豊蔭)は「米寿という節目を祝えてもらえて大変嬉しい気持ち。健康の秘訣は、早寝早起きと毎朝の畑仕事。目標は100歳まで生きることと、玄孫を見るまで元気に過ごすことかな」と笑顔で話しました。

9/18 ▶ 決めろ！ダンクシュート！

畑中保育所で村総合型地域スポーツクラブ主催によるバスケットボール教室が行われ、園児15人が参加しました。幼少期から児童期にかけて、バスケットボール、サッカー、野球といったスポーツ教室を通して、多くのスポーツを体験できる場を提供し、将来への可能性を広げることを目的に、村内各保育園で行われており、園児たちは、ドリブルの仕方を教わった後、実際にドリブルしてシュートをし、バスケットボールの楽しさを学びました。

工藤灯馬くん(5)は「ドリブルしてシュートがうまく入るのが楽しかった。小学校に上がったらバスケットボールをやってみたい」と笑顔で話しました。



9/14・21 ▶ 白球を追いかけて



中学校野球場と小学校グラウンドで、第67回田舎館村地区対抗野球大会が行われ、10チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。大会1日目は1、2回戦が行われ、田舎館、高田、大根子、川部・和泉の4地区が勝ち上がり、大会2日目は準決勝、決勝が行われ、川部・和泉地区が優勝を飾りました。



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

来月の粗大ごみ収集日

11月12日(水)

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／11月2日(日)、8日(土)、15日(土)、23日(日・祝)、29日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



今月の納税

村県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、介護保険料(4期)、後期高齢者医療保険料(4期)

▷問い合わせ／

村県民税…税務課税務収納係(内線124)

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

納税相談

	と き	ところ
休 日	10月26日(日) 午前9時～正午	役場1階 税務課
夜 間	10月29日(水) 午後5時～午後7時	

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

県民みんなで「防災チャレンジ」!

県では、10月29日～11月12日を「あおもり防災ウィーク」とし、期間中、県全体で訓練等を実施します。

それに伴い、村でも下記日程で訓練に参加します。

○と き／11月5日(水) 午前9時～

○内 容／県民一斉のシェイクアウト訓練(防災無線等の合図とともに、頭などを落下物から守る訓練)

▷問い合わせ／総務課防災交通係(内線221)

県防災危機管理課 ☎017-734-9180

人権・行政相談

○と き／11月19日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係(内線164)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

研修

・7月10日(木)

内容／県下町村議会議員研修会

場所／ホテル青森

・8月22日(金)

内容／行政視察研修

場所／六ヶ所原燃P Rセンター

議員全員協議会

・8月27日(水)

内容／田舎館村公の施設の指定管理者の指定

ほか5件

議会運営委員会

・8月27日(水)

内容／第3回定例会の会期日程等 ほか2件

▷問い合わせ／議会事務局(内線311)

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

保険料が年金から天引き(特別徴収)されている方へ

年金から徴収される保険料額は以下のとおりです。

4月・6月・8月	年金振込時に本年2月と同額を徴収済(仮徴収)
10月・12月・2月	本年7月に決定した保険料の年額から、仮徴収した額を差し引いた残額を分割して徴収(本徴収)

徴収額や納付方法は、保険料額決定通知書等でご確認ください。昨年度に保険料が年金から天引き(特別徴収)されていた方も、納付書での納付(普通徴収)に切り替わっている場合がありますので、今一度ご確認ください。

▽問い合わせ／住民課国保年金係(内線161)

青森県後期高齢者医療広域連合

☎017-721-3821

国民年金だより

扶養親族等申告書を忘れずに

老齢や退職を支給事由とする老齢年金は、所得税法によって雑所得となり、所得税・復興特別所得税の課税対象とされています。年金に関する所得税・復興特別所得税の額は、扶養親族等申告書から計算されています。対象者には順次、日本年金機構からこの申告書が送付されておりますので、期限までに必ず提出してください。

9月4日(木)からパソコンやスマートフォンで電子申請が可能です。電子申請であれば紙の申告書を郵送する手間も切手代も不要です。

提出を忘れると控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

○送付される方／扶養親族等申告者は、次の老齢年金を受けられる方に送付されています。

- ・65歳未満：155万円以上
- ・65歳以上：205万円以上

○提出期限／10月31日(金)

年末調整・確定申告まで大切に保管を！保険料の控除証明書が発行されます

所得税や住民税の申告で、その年の1月1日～12月31日に納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。この控除には、納付を証明する書類を添付しなければなりません。

以下のスケジュールで日本年金機構から社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ず添付してください。

e-Taxで利用できる電子版の送付も行っています。郵送よりも早く受け取ることができ、確定申告も簡単にできるため、電子版を推奨しています。

マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録を行うと、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。(希望の登録をすると郵送されなくなります)

対 象 者		発 送 時 期	
①	1月1日～9月30日までの間に納付された方	電子送付	10月中旬～10月下旬
		郵送	10月下旬～11月上旬
②	10月1日～12月31日までの間に納付された方 (①の対象者は除く)	電子送付	令和8年1月下旬
		郵送	令和8年2月上旬

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご自身の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族の控除証明書を添えて申告してください。

控除証明書に関するご相談は、「ねんきん加入者ダイヤル 0570-003-004」でも受け付けています。

▶ 問い合わせ／住民課国保年金係（内線162）
弘前年金事務所 ☎27-1339

浄化槽を正しく使いましょう

浄化槽は、微生物の働きで、台所や風呂、洗濯などの生活排水やトイレの排水を浄化する装置です。正しく維持管理をしないと、本来の機能が発揮できず、川や海などの水質を悪化させる原因となります。

浄化槽の維持管理は、次の3点が法律で義務付けられています。

- ①保守点検：浄化槽の修理、調整・点検(年に3～4回)
- ②清 掃：浄化槽内部の汚泥の引き出しや装置の洗浄など(年1回以上)
- ③法定検査：浄化機能が十分に発揮されているか確認するための水質検査(使用開始時に1回、その後年1回)

また、浄化槽の使用開始した時や使用を休止・廃止した時、管理者が変更になった時などには、県への報告・届け出が必要となります。

▶ 問い合わせ／清掃に関すること：住民課生活環境係（内線165）
保守点検、届け出に関すること：弘前環境管理事務所 ☎31-1900
法定検査に関すること：(一社)青森県浄化槽検査センター ☎017-726-9500

子ども・高齢者のインフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種費用の一部を助成します

予防接種後、免疫効果が出るまで2週間から4週間ほどかかりますので、流行前の早い時期に接種しましょう。

	インフルエンザ予防接種		新型コロナウイルス予防接種
対 象	接種日時時点で生後6ヶ月～中学校3年生	65歳以上の方 60～65歳未満の方で重度の障がいがある方	65歳以上の方 60～65歳未満の方で重度の障がいがある方
助成内容	1回2,000円上限（生後6ヶ月～13歳未満は2回接種、13歳以上は1回接種）	指定医療機関にて自己負担1,000円で接種できます。なお、生活保護の方は無料です。	指定医療機関にて自己負担7,800円で接種できます。なお、生活保護の方は無料です。
指定医療機関	指定医療機関はありません。	回覧でお知らせします。	回覧でお知らせします。
接種期間	10月1日（水）～令和8年1月31日（土）	10月1日（水）～12月31日（水）	10月1日（水）～令和8年3月31日（火）
申請期限	令和8年2月13日（金）	【注意】指定医療機関以外で接種された方のみ、令和8年1月9日（金）までに申請が必要です。	【注意】指定医療機関以外で接種された方のみ、令和8年4月10日（金）までに申請が必要です。
持ちもの	①予防接種したことがわかる領収書（レシート不可） ②口座振込用の通帳		

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）

特定健診と各種がん検診が、同日・同会場で受診できます！

健（検）診を受けましたか？

今年度最後の集団健（検）診を実施しますので、ぜひお申し込みください。無料で受診できます。

○とき・ところ／11月30日（日） 中央公民館

○種類・対象・受付時間／

健（検）診の種類	対象者	受付時間
特定健診・健康診査	20～39歳の方 40～74歳の国民健康保険加入者 - 後期高齢者医療制度加入者 - 生活保護受給者	午前7時～午前9時30分
胃がん・大腸がん・肺がん検診	40歳以上の方 ※大腸がん検診の検体は、以下の日程で役場1階厚生課窓口でも受け付けています。 - 受付時間：午前8時15分～午後5時 11月10日（月）～12日（水） 11月17日（月）～19日（水） 12月15日（月）～17日（水）	
肝炎ウイルス検査	これまで肝炎ウイルス検査を受けていない40歳以上の方	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性（2年に1回受診）	正午～午後1時30分
乳がん検診	40歳以上の女性（2年に1回受診）	

特定健診の情報がマイナポータルから閲覧できます！ 自分自身の健康管理にお役立てください！

マイナポータルとは、政府が運営するオンラインサービスです。マイナポータル内で健（検）診結果を閲覧するには、マイナンバーカードの取得と健康保険証の登録、マイナポータルの利用者登録が必要です。

※村では、「NHK「あしたが変わるトリセツショー」がん撲滅キャンペーン2025」に参加しています。

詳細は、希望の虹プロジェクトホームページ <https://media.rokproject.jp/torisetsu2025/> をご覧ください。ホームページ内には、石原さとみさんによる肺がん検診呼びかけ動画もあります。

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）



キャンペーンHP

入札結果

詳細は役場 2 階総務課と村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	工事名	予定価格	落札価格	工事場所	業者名	工期
9/25	第25号：田舎館尾上1号橋外橋梁補修工事	11,880,000 円	11,407,000 円	田舎館 ほか	(有)桜庭建設	R8 3/27
9/25	第26号：八反田3号線側溝整備工事	11,341,000 円	10,890,000 円	八反田	東青建設(株)	R8 3/26
9/25	第27号：黒石消防署田舎館分署シャッター取替工事	4,015,000 円	3,905,000 円	八反田	(株)堀江組	12/26
9/25	第28号：川部地区消火栓設置工事	3,465,000 円	3,289,000 円	川部	(株)北奥水道	R8 3/31
9/25	第29号：二津屋地区消火栓設置工事	3,520,000 円	3,300,000 円	東光寺	(株)大伸管工業所	R8 3/31
9/25	第30号：高田地区消火栓設置工事	4,345,000 円	4,070,000 円	東光寺	(株)東邦設備工業所	R8 3/31

村有財産売却の競争入札

入札日	物品名	落札価格	落札者
9/25	小型除雪ロータリー車	2,310,000 円	青南建設(株)

▷問い合わせ／総務課管財係（内線223）

令和 8 年度 田舎館村奨学生募集

教育委員会では、来年度進学予定及び在学中の方を対象にした奨学金を貸与する「奨学生」を募集します。入学する学校が決まっていなくても、進学する予定があれば手続きをすることができます。

願書などは役場 3 階学校教育課でお渡ししています。

詳細は村のホームページをご覧ください。

○種 類／修学資金、入学支度金
（金額は学校によって異なります。）

○受付期間／11月4日(火)～11月28日(金)

▷問い合わせ／学校教育課学務係（内線332）

☎58-2363（直通）

暮らしの情報

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。

○と き／11月7日(金) 午後1時30分～午後3時

○テーマ／椅子を使って健康体操

○ところ／中央公民館

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

家族介護者のつどい

村地域包括支援センターが主催で、認知症の基礎知識と正しい受診方法についての講座を開催します。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／10月20日(月) 午前10時～正午

○ところ／中央公民館

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

自衛官を募集しています

受験資格など詳細は、お問い合わせください。

募集種目	資 格	申込締切	試験日
高等工科学校生徒 (推薦)	中学校卒業か中等教育学校の 前期課程を修了した 15 歳以上 17 歳未満の男子	11月28日(金)	令和8年1月10日(土)～12日 (月・祝)の間の指定する1日
高等工科学校生徒 (一般)		令和8年 1月15日(木)	1次:令和8年1月24日(土) 2次:令和8年2月14日(土)

▷お問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27-3871

消防本部予防課からのお知らせ

10月20日～26日は秋の火災予防運動

火災の原因は、ちょっとした油断や火の取扱いの不注意です。暖房器具の点検や、住宅用火災警報器の設置などを確認し、次の住宅防火のポイント(4つの習慣、6つの対策)に気を付けましょう。

4つの習慣

①寝たばこは絶対やめる。②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。③ガスコンロを使うときは火のそばを離れない。④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

①ストーブやガスコンロは安全装置の付いたものを使用する。②住宅用火災警報器を定期的に点検する。③寝具・衣類・カーテンは防災品を使用する。④住宅用消火器を設置する。⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認しておく。⑥防火防災訓練への参加や戸別訪問など地域ぐるみの防火対策を行う。

危険物取扱者試験事前講習会を実施します

○と き／10月31日(金) 午前9時30分～午後5時

○ところ／黒石消防署 2階大会議室(黒石市追子野木一丁目576)

○対 象／乙種第4類取扱者試験受験予定者

○受講料／2,000円(弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円)※テキストについては申し込み時にお知らせします。

○申込方法／10月22日(水)までに消防本部予防課か最寄りの消防署、分署にお申し込みください。

▷お問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

福祉のお仕事を体験してみませんか

お申し込みの際は、右記二次元コードからお願いいたします。

○対 象／福祉・介護・保育の仕事に関心のある方

○体験先／県内の高齢者、障がい者、保育分野などの社会福祉施設、事業所

○実施期間／毎年度4月初日から翌年3月末まで

○内 容／体験先施設により異なりますが、実際にお仕事を体験していただきます。

○体験期間／最大10日まで(体験時間は1日8時間以内)

○体験費用／無料。ただし、交通費、食事代等は本人負担となります。

○申込時期／体験先調整のため、体験希望日の20日前までにお申し込みください。

申込みフォーム



▷お問い合わせ／青森県福祉人材センター ☎017-777-0012 弘前福祉人材バンク ☎36-1830

働くことに悩んでいる若者のための相談窓口

ひろさき若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱えている若者やそのご家族に対して、無料で相談に応じ、働く力を引き出し、職場に定着するまでの支援をします。自分に向いている仕事がわからない、ブランクがあり就職できるか不安、働いても長続きしないとお考えの方はぜひご相談ください。

○対象／15歳から49歳の方とご家族

▷お問い合わせ／ひろさき若者サポートステーション ☎35-4851

始めよう！青色申告 収入保険を検討しませんか

これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改革により1年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和8年から青色申告をされる方であれば、令和9年1月から収入保険に加入することができます。

新たに青色申告を始める方は、税務署に令和8年3月16日(月)までに「青色申告承認申請書」を提出しましょう。

詳細は、青森県農業共済組合ホームページ <http://www.nosai-aomori.or.jp> をご覧ください。

▷問い合わせ／青森県農業共済組合ひろさき支社

☎28-5700

空き家の無料相談会

宅地建物取引士、住まいアップアドバイザー、司法書士の相談員が、空き家・空き地をはじめ、住宅に関する相談に応じます。

○とき・ところ／午前10時30分～午後2時
(正午～午後0時30分を除く)

11月1日(土)	弘前市民文化交流館 多世代交流室1 (ヒロコ3階)
11月22日(土)	黒石市役所のまちセンター 2階展示室

▷問い合わせ／青森県宅地建物取引業協会

☎017-722-4086

「黒養ワークフェア2025」を開催します

黒石養護学校高等部の活動の様子をご覧になり、作業製品をお買い求めください。申し込みは不要で自由に見学できます。

○とき・ところ／

10月22日(水)	午後1時～午後2時	黒石市役所のまちセンター 多目的広場
10月23日(木)	午前9時15分～午後0時10分、午後1時～午後2時	
10月24日(金)	午前10時～午後0時10分	

○内 容／作業学習の見学・体験、販売・喫茶サービス(24日のみ)

▷問い合わせ／黒石養護学校 ☎54-8260

親子体操教室・親子体操普及員養成講座を開催します

詳細は青森県医師会健やか力推進センターのホームページ <https://www.aomori.med.or.jp/index.html> をご覧ください。

ひろみちお兄さんの「親子体操全国大会」

親子で協力したり、競い合いながら体を動かし、心と体の健康度を上げる体操教室です。

○と き／11月24日(月・祝) 午前10時30分～正午

○ところ／青森県武道館

○対 象／県内在住の3歳～6歳の未就学児とその保護者200組

○参加料／親子1組1,000円、追加申込1人500円

○申込方法／11月7日(金)までに右記の二次元コードからお申し込みいただくか、電子メール、FAX、郵送のいずれかでお申し込みください。



ひろみちお兄さんの「全国親子体操普及員養成講座」

親子体操の普及と、子育て世代や子どもの健康づくりを目的とした養成講座です。

○と き／11月23日(日) 午前9時30分～午後4時30分 11月24日(月・祝) 午前9時～午後4時

○ところ／青森県武道館

○対 象／親子体操の普及に意欲のある方 現地150人、オンライン200人

○参加料／5,000円

○申込方法／11月7日(金)までに右記の二次元コードからお申し込みいただくか、電子メール、FAX、郵送のいずれかでお申し込みください。



▷申込先・問い合わせ／青森県医師会健やか力推進センター

〒030-0801 青森市新町2丁目8-21 青森県医師会館6階

☎017-763-5590 FAX017-763-5591 ✉sukoyaka-kensyu2@lily.ocn.ne.jp

農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請を受け付けます

令和8年に使用する農業用免税軽油(免税証)の交付申請を、次のとおり受け付けます。

申請書類は、中南県税事務所か、農協の各支店に用意しています。申請が遅れると交付も遅れるため、必ず期間内に申請してください。

○受付場所／中南県税事務所(弘前合同庁舎本館2階) 午前9時～午後4時30分(土・日・祝日を除く)

○受付期間／11月10日(月)～12月12日(金)

必要なもの	新規	更新	継続	再交付	書換
簡易書留封筒(460円分の切手貼付)	○	○	○	—	—
免税軽油使用者証(共同)交付申請書	○	○	—	—	—
免税軽油使用者証書換・再交付申請書	—	—	—	○	○
譲渡(販売)証明書 ※1	○	△	—	—	△
誓約書	○	○	—	—	—
400円分の県証紙貼付の県税関係証明等原簿	○	○	—	○	○
免税証交付申請書	○	○	○	—	—
免税軽油所要数量計算書	○	○	○	—	—
農業委員会発行の耕作証明書	○	○	○	—	—
定款・規約・商業登記簿謄本 ※2	△	—	—	—	—
組合員名簿 ※3	△	△	△	—	—
免税軽油の引取り等に係る報告書の提出期限の特例申請書 ※4	△	△	△	—	—
前回交付の免税軽油使用者証	—	○	○	—	—
免税軽油の引取り等に係る報告書(納品書等添付)	—	○	○	—	—
免税軽油使用者証亡失届	—	—	—	○	—

(○=必須 △=該当する方のみ提出)

※1 機械を追加、入れ替えする場合

※2 法人、組合名義の場合

※3 組合名義で、耕作証明書に組合員全員の氏名の記載がない場合

※4 免税軽油の引取数量が1ヶ月当たり1kL以下の方で、報告書を6ヶ月分まとめて提出希望の場合

不正軽油は犯罪です！

不正軽油とは、脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って販売されているものです。

不正軽油の製造、販売はもちろん、使用した人も10年以下の拘禁刑、1,000万円以下の罰金が課されるなど重い罰則が適用されます。

不正軽油の撲滅にご協力をお願いします。

▷問い合わせ／中南県税事務所 ☎32-1131

10月～11月は事業承継強化月間です。～事業承継の準備を始めませんか？～

青森県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置した公的機関として、中小企業の皆様の事業承継に関するあらゆる相談を無料で受け付けています。秘密は厳守、公正中立な立場でアドバイスをを行います。

センターでの相談のほか、必要に応じて企業やご自宅への訪問、商工会議所等の会議室など別会場での対応も可能です。親族や従業員に後継者候補がいない場合、第三者の引き受け先をお探しすることもできます。

お気軽にご相談ください。

○よくある相談内容／

- ・子や孫、従業員に承継したいが何から始めてよいかわからない。
- ・事業承継に必要な手続きがわからない。これでいいのかアドバイスが欲しい。
- ・後継者がいないため廃業を考えているが、周辺にお店がなくなるのでお客さんが心配。
- ・M&A仲介業者から説明を受けたが、話を進めていいのかわからない。

▷問い合わせ／青森県事業承継・引継ぎ支援センター((公財)21あおもり産業総合支援センター内)

☎017-723-1040

訓練見学説明会参加者募集

ポリテクセンター青森は、ものづくりの業界で就職を目指す職業訓練施設です。参加は無料なので、ぜひ訓練見学説明会にお越しください。なお、雇用保険受給中の方は、受給資格者証をお持ちください。

○と き／10月15日(水) 午後1時～午後4時

○ところ／ポリテクセンター青森

○対象／ものづくり業界(住宅、電気、機械)への就職に興味のある方

○定 員／20人

○申込方法／10月14日(火)までに右記二次元コードから予約してください。



▷問い合わせ／ポリテクセンター青森
☎017-722-1771

看護のお仕事移動相談

青森県ナースセンターでは、無料職業紹介事業として、看護職の相談員が直接出向き、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。お気軽にご参加ください。

○と き／10月20日(月)、11月17日(月)、12月15日(月)、令和8年1月19日(月)、2月16日(月)、3月16日(月) 午後1時～午後4時

○ところ／弘前市就労支援センター(ヒロロスクエア内)

▷問い合わせ／青森県ナースセンター
☎017-723-4580
FAX 017-735-3836
✉aomori@nurse-center.net

「冷凍空気調和機器施工技能検定試験対策講習」受講生募集

在職中の方を対象とした試験対策講習を実施します。受講を希望する方は、申込書に必要事項を記入し、郵送か電子メールでお申し込みください。講習の詳細や申込書のダウンロードは弘前高等技術専門学校ホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/sangyo/hi-gisen/hi-gisen_zaisyokusya_01.html をご覧ください。

○と き／12月16日(火)、17日(水)、18日(木)

午前9時～午後4時

○ところ／弘前高等技術専門学校
(弘前市大字緑ヶ丘一丁目9-1)

○定 員10人

○受講料／1,600円

○募集期間／10月20日(月)～11月21日(金)必着

▷問い合わせ／弘前高等技術専門学校 ☎32-6805
✉hi-gisen@pref.aomori.lg.jp

子どもたちを預かってくださる里親家庭を募集しています

様々な事情により親元で生活できない子どもを、家族の一員として温かく迎え入れて育ててくださる方を「里親」といいます。子どもを育てるために必要な生活費、教育費、医療費などは支給されます。

里親に興味がある方、詳細を聞きたい方はお問い合わせください。

▷問い合わせ／里親支援センター弘前 ☎31-6010

婚活に関するアンケートにご協力ください

弘前圏域8市町村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)は、「ひろさき広域出愛サポートセンター」を運営し、会員制のお見合い事業を実施することで、結婚を希望する独身者へ出会いの場を創出する支援をしています。

今後の事業の参考とするため、婚活に関するアンケートを行っていますので、ぜひご協力をお願いします。

○実施期間／11月30日(日)

○対象者／高校生を除く、18歳から59歳までの弘前圏域8市町村にお住いの未婚の方

○回答方法／右記の二次元コードからアクセスし、ご回答ください。

▷問い合わせ／弘前市企画課 ☎40-7121



企業コラボ＆科学のひろば！サイエンス体験

企業連携による地域発の技術紹介と、子ども向けのサイエンス体験を通じて、学びと社会のつながりを楽しく発見できます。一部体験イベントは先着順(人数制限あり)ですが、どなたでも無料で参加できます(小学生以下は保護者同伴)。詳細は(地独)青森県産業技術センターホームページ <https://www.aomori-itc.or.jp> をご覧ください。

○と き／10月24日(金)～25日(土) 午前9時～午後3時

○ところ／(地独)青森県産業技術センター 弘前工業研究所

▷問い合わせ／(地独)青森県産業技術センター 弘前工業研究所 ☎55-6740

津軽広域連合だより

ひらかわ

イルミネーションプロムナード 平川市

平賀駅前と平川市役所1階ピロティ、ふらっと広場を中心にひらかわイルミネーションプロムナードを開催します！今年度は平賀駅前と平川市役所1階ピロティの2つのエリアに「台湾提灯」を展示予定です。また、当市と友好親善交流盟約を結び、交流を行っている鹿児島県「南九州市」産の竹を活用した『竹キャンドル』を今年はふらっと広場に設置予定です!!ぜひ風情ある幻想的な光の世界観を体験してみませんか? (写真は昨年度の様子です。)

期 間 11月18日(火)～令和8年2月15日(日)

問い合わせ 平川市商工観光課 ☎55-5732



まるごと大鰐

秋の感謝祭

大鰐町

大鰐でしか「買えない」・「味わえない」・「体験できない」希少性をコンセプトに、大鰐ならではのモノを集めたイベントです。

旬の大鰐温泉もやしや大鰐高原りんごなどの販売会



では、長蛇の列ができるほど大盛況に。ステージイベントのほか、地元グルメを提供するブースや、お餅やお茶のふるまいも行いますので、お腹を空かせてぜひお越しください!

と き 11月29日(土)、30日(日) 午前10時～午後3時

ところ 大鰐町交流センター「鰐 come」

問い合わせ まるごと大鰐実行委員会

(事務局 大鰐町企画観光課) ☎55-6561

と き	イベント名	内 容	問い合わせ
～11月中旬	板柳町ふるさとセンター りんご収穫体験	「りんごの里」板柳のおいしいりんごを収穫してみませんか。詳細はお問い合わせください。	板柳町ふるさとセンター ☎72-1500
12	第7回 堀越城秋まつり	堀越城跡を会場に各種イベントを実施。参加無料。	弘前市文化財課 ☎82-1642
17～19	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外ステージや催しも行います。	同運営協議会事務局 (弘前商工会議所内) ☎33-4111
18～11/9	中野もみじ山ライトアップ	紅葉の景勝地として知られる中野もみじ山。見頃は10月中旬～11月上旬です。	黒石市観光課 ☎52-2111
19	平川市スポーツデー 2025	ひらかわドリームアリーナにて、市民等を対象としたスポーツイベントを行います。	平川市スポーツ課 ☎26-7429
10月 22～11/9	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・秋限定企画展	津軽の美しい風土に育まれた工芸品の展示販売会です。	弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こざん研究所内) ☎32-0595
26	ふじさきハロウィン2025	ハロウィンの装飾で彩られ、グルメやクラフト販売、よさこいなどのイベントが行われます。	ふじさき食彩テラス ☎65-3660
26、11/23	ひらかわトラックマーケット	10月は猿賀公園、11月はひらかわドリームアリーナで旬の農産物等を販売します。	平川市農林課 ☎55-5898
31～11/9	弘前城菊と紅葉まつり	会場内をフラワーアートで華やかに彩るほか、紅葉のライトアップを行います。	弘前市立観光館 ☎37-5501
下旬	いかりがせき 紅葉と収穫祭	道の駅いかりがせきで開催。平川市碓ヶ関の秋の味覚を楽しむことができます。	一般社団法人平川市観光協会 ☎40-2231
下旬～11月上旬	猿賀公園紅葉まつり	紅葉が見頃を迎える猿賀公園で期間中に様々なイベントを行います。	一般社団法人平川市観光協会 ☎40-2231
11月 1～30	平川市民文化祭	平川市文化センターにて、市民の作品展示・舞台発表などを行います。	同実行委員会・平川市文化ホール ☎44-1221
15、16	第13回ふじさき秋まつり	藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」の収穫感謝祭です。楽しいイベントが満載です。	同実行委員会事務局 (藤崎町経営戦略課) ☎88-8258
15、16	収穫感謝祭&シクラメン市	シクラメン等の花々を展示販売します。会場周辺の出店では軽食等も販売します。	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
22、23	黒石りんごまつり	りんごの即売会や黒石ならではのふるさと物産展などが開催されます。	同実行委員会事務局 (黒石市商工課) ☎52-2111
29	大鰐冬ねぶた運行	まるごと大鰐秋の感謝祭に合わせて、一つのねぶたを自由参加で引っ張ります。	蔵館ねぶた愛好会 事務局 清水 崇則 ☎090-3648-5279

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



読書の秋

～公民館職員がおすすめの本を紹介します！～

朝晩の空気が少しずつひんやりと感じられるようになり、秋の訪れを感じる季節になりました。秋といえば「読書の秋」。本と向き合うにはぴったりの季節です。

「最近、本を読む時間がない…」、「何を読めばいいかわからない」という方に向けて、この秋おすすめの本を紹介します。

1.『日本の思想』

丸山真男／著 岩波新書

2025年の今年は戦後80年という節目にあたり、各メディアでも戦後80年特集が組まれている。1914年に生まれ、奇しくも1996年8月15日終戦の日に鬼籍に入られた著者は、戦後日本を代表する政治学者・言論人として学会や論壇を問わず、幅広い世代に影響を与えた人物である。1961年に上梓された本書は、2つの論文体と2つの講演体に構成され、それぞれが別々の媒体で発表されたものがまとめられている。



従軍経験のある著者は本書において、明治憲法下では決断主体(責任の帰属)を明確化することを避け、もちつもたれつの曖昧な行為連関を好む行動様式が作用していること。日本における学問・文化・社会の組織形態をタコツボ型と表現し、根底に共通の文化や思想がなくそれぞれが閉鎖的であること。また自由や権利、民主主義は、その理念や制度に安住するのではなく、絶えず行使し批判検討することで、はじめて生きたものになり得ることを指摘する。これらは、終戦翌年の1946年に著者が「超国家主義の論理と心理」において、日本には西欧近代国家における公/私の対概念がなく私的領域が存在しないと論じたこととも関連する。

この問題意識は、著者に師事した小室直樹や独自の分析で日本社会を論じた山本七平にも継承され、戦後80年が経った現在にも通じるだろう。つまり、専門性や公共心のない専門家・組織人による損得(エゴ)や付度にまみれた振る舞いが跋扈し、思考停止による空気の支配がそれを支えるという構図である。もし組織の意思決定に関わる人間が、自身の知識・思考力・想像力・判断力の欠如に無自覚で、自らの行為結果に対して無関心であれば、事態はより深刻になる。まさに、あらゆる組織に今も見出すことが出来る宿痼である。一方で、著者の分析に対する批判も少なくはない。ただ、戦中・戦後に思考した内容等を後知恵的に批判するだけでなく、「もし自分が丸山の時代に生まれていたら何がいえたか」という観点がより重要だろう。

「歴史は繰り返す。一度目は悲劇、二度目は喜劇」という有名な言葉があるが、同じ轍を踏まないためにこそ歴史を学ぶ意義があり、古典はその格好の教材である。今や古典の域に達した本書は、「戦後」について考える際にお勧めしたい一冊である。

2.『反解釈』

スーザン・ソントグ／著 筑摩書房

「この作品には、こんな内容が隠されている」「何気ないこのシーンは、実はこんなことを表している」「作品の裏に隠れている意味を掘り出すことこそが作品を理解すること、真の価値だ」そう考えたり、聞いたことはないだろうか。



本書の表題作「反解釈」は、芸術は何かを言っているという前提で、ありもしない意味まで抉り出そうとする「解釈」を捨て、作品の表面、つまり作品そのものを感受することを説いたエッセイである。著者の物言いはなかなか辛辣で痛快で鮮明である。「解釈とは芸術を思想に、もっと始末が悪いと文化に吸収せしめる行為である」とし、「俗物根性」「芸術の汚染」と切って捨てる。

「本物の芸術はわれわれの神経を不安にする力をもっている。だから、芸術作品をその内容に切りつめた上で、"それ"を解釈することによって、ひとは芸術作品を飼い慣らす。解釈は芸術を手にも負えるもの、気安いものにする。」(「反解釈」より)

古代ギリシャの時代から、芸術は「形式」と「内容」に分けられ、必ず意味があるもの、解釈するものという前提に立ってきた。「AとはBである」「CにはDが隠れている」と言い換えることによって理解したつもりになる。本来、絵を描くこと、音楽をすることの理由は絵を描きたいからで、音楽をすることの理由は音楽をしたいからである。それ以外のなにものでもない。解釈されることを作者が意図していたとしても、われわれが感受すべきはそうした内容を内包した作品自体の存在性である。

「すでにそこにある以上の内容を作品からしぼり出すことではない。われわれのなすべきことは、ものを見ることができるよう、内容を切り詰めることである。」(同)

本書が世に出て60余年。芸術とは内容よりも形式を感受するものということは今更言うまでもないが、彼女が打ち出した芸術に対するこのマニフェストを通して、改めて芸術あるいは創作について整理するという意味でも読んでみてはいかがだろうか。あるものがまさにそのものであるということ。それさえわかれば、芸術に限らず、ロックだろうが演歌だろうが童話だろうがSF小説だろうがハリウッドだろうがニチアサだろうが、よりクリアで感覚的で素直な体験になるはずだ。



戸籍の窓

8月21日～9月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

齋藤 直央 くん
(星紀・あゆみ) 川 部
村岡 七海 ちゃん
(需・千織) 枝 川



お悔やみ申し上げます

山 谷 つ よ (94歳)	前田屋敷	日 村 勢 津 (95歳)	畑 中
小 林 源 藏 (91歳)	新 町	阿 部 孝 (85歳)	畑 中
花 田 光 男 (73歳)	二津屋	福 原 キ サ (82歳)	高 田
葛 西 静 子 (80歳)	大 袋	葛 原 恒 義 (79歳)	豊 蔭
中 山 勇 造 (87歳)	高 田		
稲 葉 正 (94歳)	畑 中		
金 枝 ハチエ (94歳)	二津屋		



交通事故概況

(9月末日現在)

	県 内	村 内
件数	166 (1,627)	1 (10)
死者	3 (17)	0 (0)
傷者	197 (1,972)	1 (11)
() は1月からの累計		

人口と世帯

(9月末日現在)

男	3,395 (－4)
女	3,767 (－6)
計	7,162 (－10)
世帯	2,907 (－1)
() は前月との比較	

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時（年末年始を除く）

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58－2250

・さわがしいクラスの伸ばし方

依原正仁／著 明治図書

・日本の思想

丸山眞男／著 岩波書店

・1年で潰れると言われた野球部が北国のビニールハウスから甲子園に行った話

原田一範／著 幻冬舎

・反解釈

スーザン・ソントグ・高橋康也／著 筑摩書房

・そうです、私が美容バカです。極ツヤ

まんきつ／著 マガジンハウス

・8番出口

川村元気／著 水鈴社

・まだ大どろぼうになっていないあなたへ

ヨシタケシンスケ／著 ブルーシープ

・つかめ！理科ダマン！「科学のキホン」が身につく編

シン・テフン・ナ・スンフン・呉華順／著

マガジンハウス

・スイカゲーム まちがいさがし ワールドツアー

Aladdin X(株)・ちゃいこ／著 ポプラ社

・知れば知るほど好きになる 歴史のひみつ

伊藤賀一・かみゆ歴史編集部／著 高橋書店

ほか

今月の
表紙

青森県民駅伝競走大会 村の部3連覇!!!



区 間	選手氏名	区間順位 (村の部)
1区(3.8km)	福 士 雅 風	2 位
2区(1.1km)	小 野 大 騎	1 位
3区(1.1km)	須 藤 一 花	1 位
4区(5.0km)	山 本 悠 悟	2 位
5区(3.4km)	野 呂 あかり	1 位
6区(3.1km)	阿 保 昂太朗	1 位
7区(4.4km)	山 本 裕 大	3 位
8区(1.7km)	小 野 心 遙	1 位
9区(2.5km)	工 藤 大 知	1 位

▶サブメンバー紹介

・工藤優太郎 ・須藤 芽吹 ・工藤 翔希
・小野 琴羽 ・成田 稟翔 ・北島 瀬菜

▶監督・コーチ紹介

・須藤 知洋(監 督) ・一戸 善一(コーチ)
・工藤小百合(コーチ) ・木村 盛輝(コーチ)
・須藤 芳仁(コーチ) ・鈴木 文人(コーチ)
・品川 大輔(コーチ) ・鈴木 徹(コーチ)

9月7日、青森市で開催された第33回青森県民駅伝競走大会に村の選手団が出場し、村の部で3年連続1位に輝きました。9区間26.1kmを1時間26分24秒で完走し、市町村の部でも昨年の7位を上回る5位の成績を収めたほか、村の部では9区間中6区間で区間賞を獲得するなど、昨年に引き続き好成績を残しました。



Happy Birthday 10月生まれのおともだち

川 部



れ の ん
澤田 鈴暖くん

R4/10/25生
「3歳のお誕生日おめでとう! 毎日みんなを笑顔にしてくれるレノン☆楽しい思い出一緒に作っていきましょう! これからも元気に育ってね!」

畑 中



ゆう ひ
佐々木 優緋くん

R6/10/5生
「1歳のお誕生日おめでとう! お兄ちゃんと仲良く遊んで元気に大きく育ってね☆」

境 森



あ お
成田 碧くん

R3/10/3生
「4歳のお誕生日おめでとう! これからもたくさん楽しいことしようね!」

※11月生まれのお子さん募集(10/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へお持ちいただくか郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

あとかぎ 秋です。スポーツの秋です。約1年ぶりに野球をしましたが、運動をサボってしまっていたのと、食っちゃ寝という生活を続けていた結果、走っている最中に足が前に出ないという人生初の経験をしました。びっくりするほど走れなくなりました。その翌日、ひどい筋肉痛に襲われ、「つずああ!」と声を出さないと足が動かせませんでした。



田舎館小学校6年生 今日の題字

えいた
池内 瑛汰さん(二津屋)

「修学旅行で、ルスツリゾートの遊園地で遊んだり、人生初のお泊まりを経験できてとても楽しかった」

